



よくある質問

- Q** 再帰検索が有効な場合、どのレベルの深さまで再帰しますか。
- A** 最初に、ユーザが直接メンバになっているすべてのグループが検索されます。次に、これらの各グループについて、その先祖のグループがトラバースされます。最上位レベルのグループに到達するまで、再帰が繰り返されます。
- Q** AD 統合と Cisco UCS Manager は、AD の証明書を使用した 2 要素認証をサポートしますか。
- A** いいえ。Cisco UCS Manager はパスワードベースの認証のみサポートしています。
- Q** Cisco UCS Manager と AD の統合で既知の制限は何ですか。（たとえば、AD のトラバースの結果、検索されるグループの最大数、最大の AD オブジェクトなど）。
- A**
- 現在は、プレーンユーザ認証の AD インスタンス サイズに関する既知の制限はありません。ただし、フィルタの値によって、検索結果は 1 つまたは 2 つに制限されます。Cisco UCS Manager, versions 1.3(x) 以前ではランダム フィルタが許可されていたため、検索結果が膨大になっていました。バージョン 1.4(1) では、この問題を防止する検証が導入されました。
 - ユーザが、最初のレベルの膨大な数のグループに属している場合、これらのグループの検索は、UCS Manager LDAP クライアントで使用できるメモリによって制限されます。UCS Manager はロールまたはロケール（あるいはその両方）で設定されているグループのみ処理し、その他のグループは破棄します。
- ユーザがメンバになることができるグループの最大数は 32 です。これは、UCS Manager で許可されているグループとロールのマッピング数と一致しています。
- Q** テストされ、確認されている最大 AD 構造はどのようなものですか。
- A** 当社では、ユーザ認証が AD サイズに依存しないことを確認しています。グループ名が 100 文字で、120 を超えるグループに属しているユーザとの AD 統合がテスト済みです。

